

キーボックス

この装置は、接続した伸縮ワイヤー2を引っ張る力により、キーボールが抜けて、キーボックス内に組み込まれている圧縮バネと針が運動し、カートリッジボンベの底部(封板)に穴を開けて炭酸ガスを送り、作動させます。着用時、前方どの方向から引っ張られてもキーボールが抜ける仕組みとなっています。

警告 ⚠️ キーボックスを分解したり、部品をはずさないで下さい。



キーボール

キーボールは、キーボックス内の圧縮バネと針を固定する役割をし、キーボールが抜けると圧縮バネと針が運動してカートリッジボンベの封板に穴をあけ、エアバッグ(気室)が膨らみます。キーボールとキーリングは、一体型のパーツです。



CO2カートリッジボンベの取扱い

- カートリッジボンベ内には炭酸ガス(CO2)が充填されています。
- キーボックスよりキーボールが抜けた際に、圧縮バネが針と運動し、カートリッジボンベの底部(封印板)に穴を開けて、カートリッジボンベ内のガスを各気室へ送り込みます。
- 一度作動(使用)したカートリッジボンベは使用できません。(使用済カートリッジボンベは底部(封印板)に穴が開いています)未使用の新しいカートリッジボンベとお取り替え下さい。
- カートリッジボンベをキーボックスに取付ける際に、ねじ込みが足りない針がカートリッジボンベ底部(封印板)に届かず作動しない場合や、作動してエアバッグが膨らんでも数秒後に遅れてゆっくり膨らむ様な作動の原因になります。カートリッジボンベの取付けは、必ず根元までねじ込んでご使用下さい。

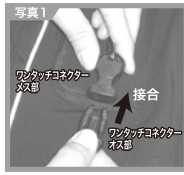
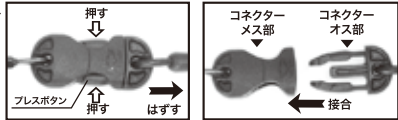
下記の注意事項を守ってください、破裂の危険性があります。

- 警告 ⚠️ 1. カートリッジボンベは、40℃以下で使用及び、保管して下さい。(高温となる車中などでの保管はおやめください。)
- 警告 ⚠️ 2. カートリッジボンベに強い衝撃を与えないで下さい。
- 警告 ⚠️ 3. カートリッジボンベを加熱しないで下さい。
- 警告 ⚠️ 4. カートリッジボンベの外面をサビさせないで下さい。サビ等が発生した場合は新しいものとお取り替え下さい。
- 警告 ⚠️ 5. 使用済のカートリッジボンベはガスがはいっていない事を確認してから廃棄して下さい。
- 警告 ⚠️ 6. カートリッジボンベを切断したり、穴を開けるなどの行為はおやめ下さい。
- 警告 ⚠️ 7. モデルによってカートリッジボンベのサイズ(容量)が異なります。交換の際は必ずモデル指定のサイズ(容量)をご使用下さい。
不明な場合は、当社ホームページの「交換用ボンベサイズ表」を参照下さい。www.hit-air.com
- 注意 ⚠️ 8. ヒットエア以外の用途で使用しないで下さい。
- 注意 ⚠️ 9. ヒットエア製カートリッジボンベ以外は使用できません。
- 注意 ⚠️ 10. 子供の手の届かない所でご使用、保管して下さい。
- 注意 ⚠️ 11. 通常時(使用時)は、セットしたカートリッジボンベを回して緩めたり外したりしないで下さい。
- 注意 ⚠️ 12. 再生作業等でカートリッジボンベを外した時、カートリッジボンベをキーボックスに取付ける際、根元までしっかりとねじ込んで下さい

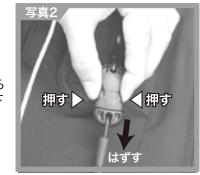
ワンタッチリリース

- ヒットエアには、乗馬、下馬時に簡単に取付け、取外しできるワンタッチリリースが必要となります。ワンタッチリリースとは、鞍の所定の位置に取付けた伸縮ワイヤー2とヒットエアのキーボックスから出ているキーボールをつなぐパーツです。
- 乗馬の際に鞍に取付けた伸縮ワイヤーのオス部とウェア側のキーボックスのメス部を接続します。

ワンタッチリリース



乗馬時
馬に股がっから、ワンタッチリリース(コネクタース)のメス部の両端を持ちながらオス部を挿入させて下さい。(写真1)



下馬時
馬から降りる際には、ワンタッチリリース(コネクタース)のプレスボタン(両側)を押し、外してから馬を降りて下さい。(写真2)

- 注意 ⚠️ 1. ワンタッチリリース(コネクタース)などが馬具や馬に接触し、傷つく場合があります。
- 注意 ⚠️ 2. ワンタッチリリース(コネクタース)の内側に、砂やゴミ等が入り込み、挿入時に違和感がある時は、オス部とメス部のゴミ等をよく取除いて下さい。
- 注意 ⚠️ 3. オス部とメス部の挿入がうまく出来ない場合は、新しいものとお取り替え下さい。無理に行くと、外せなくなる事や、自然に外れる恐れがあります。
- 注意 ⚠️ 4. 接続する際は、メス部を持ちながらオス部を挿入して下さい。その際に「カチッ」と挿入音が出るのを確認して下さい。挿入音もなく不完全に挿入している場合は、外れる事があります。

伸縮ワイヤー2



伸縮ワイヤー2

ベルトタイプの伸縮ワイヤー、長さ調節はベルトで簡単調節、取付けも簡単!

複数の鞍をお持ちの方は追加用伸縮ワイヤー2(別売)をご利用ください。